

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設等の設工認に係る面談」

2. 日時：令和3年12月14日(火) 10時30分～11時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、武田安全審査官

日本原燃株式会社 須藤 専務執行役員 燃料製造事業部副事業部長

大柿 常務執行役員 技術本部長

松田 常務執行役員

須田 執行役員 経営企画本部 副本部長

小山 理事 再処理事業部 副事業部長

5. 要旨

日本原燃(株)(以下「日本原燃」という。)から、再処理施設及びMOX施設両方の設計及び工事の計画の認可申請対応に係る責任者として加わった4名について、それぞれが担当する役割の説明を受けた。

原子力規制庁(以下「規制庁」という。)から、主に以下の点を伝えた。

- 日本原燃の担当者が規制庁からの指摘の趣旨を十分に理解できておらず、審査の手戻りが何度も生じているという背景を踏まえ、役員クラスが責任者として担当に就いたと理解している。
- 今後の審査会合、ヒアリング等においては、各担当の役員が対応することとし、担当者への指摘事項のインプットから、アウトプットである成果物の確認まで責任を持って対応を行うこと。

日本原燃から、今後の審査会合、ヒアリング等は提案された体制で試行的に実施するとの回答があった。

6. その他

提出資料

なし